

浜に流れついたフジツボ



写真1

2025年の11月、ときめきビーチで少し珍しいフジツボを2種類見つけました。サクラフジツボとガザミフジツボです。どちらも、砂浜に流れ着いた小さなバケツにはりついていました（写真1）。どちらも本来は、潮の満ち引きで干上がるような浅い場所ではなく、少し深い海底でくらしています。

サクラフジツボ（写真2）は、岩やコンクリートブロックなどについていますが、ガザミフジツボ（写真3）は、カニの仲間のガザミの甲にはりつくかわったフジツボです。特にガザミフジツボが今回のような形で見つかることがあるのを始めて知りました。

さて、このフジツボたちは現在mini・mini水族館の水槽で飼育しています。海でプランクトンを採集して与えると、蔓脚（つるあし）と呼ばれる熊手のようなあしを出して、プランクトンを集めて食べます（写真4）。

ちょっとめずらしいこのフジツボたちをぜひ見に来て下さい。



写真2



写真4



写真3

